

【令和6年度 NIE 研究発表会 アンケート結果】

アンケート回収数・・・教員 17名 新聞社関係 4名 その他 2名

①実践発表について

【教員】

- ・様々な工夫を知ることができて勉強になりました。
- ・ありがとうございます。小学校の白井先生、中学校の朝倉先生に質問したかったのですが、私も「かんたん号外くん」はよく利用し、生徒の新聞を作らせているのですが、見出しのつけ方についてどのような指導をされているのでしょうか？
- ・各校の取り組みについて、直接話を聞くことができよかったです。
- ・各校の取組はよくわかったが、効果(成果)が分かりにくかった。発表時間は厳守した方がよい。
- ・各校種の取り組みを知ることができ、おもしろかったです。
- ・正しい情報を伝える報道の媒体としての新聞の意義を確認できました。
- ・同じ実践であっても、各校の特色を生かした実践であり、改めて NIE 研究の幅広さを感じました。国語・社会・行事の振り返り等が多いものの、全ての教育課程で活用できるものだと思うので、年度当初の一年間の見通しをもつ中で、計画的に資料を精選できるようにしたい
- ・かんたん号外くん使いたい。
- ・自分ごと化できるまでの過程がよく分かった。情報をうのみにしない、様々な情報の中から多面的多角的に考えて、自分ごとで考える。自分なりの意見をもつ指導法が分かった。
- ・NIE を推進をしていくにあたり実践がとても参考になりました。ありがとうございます。
- ・中学校の実践が、授業や総合など多様な活用が図れていて、大変参考になりました。異校種の部会にも参加してみたいと思いました。
- ・各校種の発表は、それぞれの学校の環境に応じて、目標を目指した NIE の教育実践がされており成果がしっかり表れている内容で充実していたと思います。中等教育学校、高等学校は教員が複数で連携して取り組まれていることも NIE 教育が広がる要因と好ましく感じました。
- ・他校種の取組についてお聞きすることができて、大変有意義であった。
- ・遅刻で参加したため、高校部会の発表しか聞けませんでした。来年度の実践に向けて、参考になりました。異なる論調の新聞を生徒に非公開で読ませ、意見を書かせる実践は、いかに自分が読んだ文章に左右されるかに気づかせる上で面白いなと思ったので、真似してみたいと思います。

- ・ 中学部会の黄先生の「下級生に読ませる文章を書かせる」取り組みが、読み手を意識させる良い手法だと思いました。
- ・ 様々な実践報告、興味深かったです。授業の中で完結できるように指導するのは、難題ですね。最近の傾向としては、自宅で新聞を購入していない家庭が多く、活字離れが課題になっています。この実践報告を参考に取組んでみたいと思います。
- ・ N I Eを進める上でのツールや校内の体制について、とてもよい実践を伺えました。
- ・ 各先生の実践がそれぞれ工夫されていて素晴らしいものでした。いずれも継続することで子供たちが育つことを実感しました。東雲小の白井先生は、子供たちが、自民党総裁選や米大統領選挙に関心をもつまでの仕掛けなどよく考えられていたと思います。九段中等教育学校の黄・朝倉先生は教科への取り込みの工夫がよくなされていたと思います。墨田川高の宍戸・玉腰先生は新聞を使った考察を生徒に問いていて考える授業が素晴らしいです

【新聞社関係、他】

- ・ 小学校・白井先生：「八面六臂」「獅子奮迅」というにふさわしい意欲的な取り組みで、脱帽するほかありません。くれぐれも「過労」にならない範囲で注力を。／中学校・黄先生&朝倉先生：朝日新聞社発行「知る原爆」「知る沖縄戦」を授業でお使いいただき、ありがとうございます。今年は「戦後 80 年」の節目の年。5 月には 25 年度版をお届けできるので、いっそう活用されますように。／高校・玉腰先生&宍戸先生：朝日新聞のデジタル版特設サイト「声 語りつぐ戦争」への着目、ありがとうございます。戦争に翻弄され、尊い日常を奪われた市井の人たちの、一人ひとり異なる述懐を読むことで、「歴史総合」が単なる教科とはちがう、かけがえのない時間になることを祈念いたします。
- ・ 新聞を自分で読むという本来の探究的活動は、小学校の発表でしたが新用をつくっている立場としてはうれしい限りでした。中学校、高校では、誤情報を含めて情報の洪水の中で、新聞の役割、新聞記事の意味が生徒に伝わっていれば良いなと感じました。情報は自分で吟味する情報リテラシー教育が重要だということが実感できました。
- ・ 各実践校の発表、とても素晴らしく参考になりました。一番感じたのは、学校での学びの隅々まで新聞を活用して頂いたり、出来事を新聞としてまとめられたりとインプット・アウトプット共「使い倒して」いらっしやったことです。情報取得に限らず思考や表現の幅を広げ、質を高めるという、新聞を活用した授業のテーマパークのような発表でした。この素晴らしい活動を受け継いでいっていただけることを祈っております。今年も大変ありがとうございました。
- ・ 児童生徒の実態を踏まえた実践について学ぶことができた。
- ・ 小、中、高の発表ともに、多様な実践で、組織的な NIE 持続可能な NIE の大きな可能性を感じるものでした。内容についても単発な実践ではなく、継続的のものが多く、児童・生徒の資質能力の育成に資すると実感しました。

②記者講演について

【教員】

- ・なかなか知る機会のない報道の裏側を知ることができて興味深かったです。
- ・とても興味深いお話でした。当時もニュースや新聞で拝見しましたが、毎日新聞からの情報ではなかったのも、そこまで知らなかったことが多くありました。また、一つの出来事に対する新聞社・新聞記者の執念のようなものも感じました。ありがとうございました。
- ・社会科の教員として、学問の上でもとても重大なスキャンダルについて詳しい話を聞く事ができ、良い経験になった。
- ・新聞取材の現場を知る機会となった。
- ・正しい情報を伝える報道の媒体としての新聞の意義を確認できました。
- ・情報の扱い方について考えさせられる講演だった。専門家と呼ばれる人々も完全に正確ではない事例もあり、いかに自分なりに情報を集めて判断できるか。情報化社会が発達していく上で、身に付けていかなければならない能力であると感じた。
- ・実際にビデオを撮影した時やビデオを見せた時、こうした緊迫した状況の中で渡邊さんご本人がどんな状況・感情だったのか気になりました。
- ・本人の言い分を聞く(本人に不利益な時は)どの場面で発表するか。スクープをするときに本当にいろいろなことを考える必要があるということがよく分かった。意外と検証していないことが世の中にあるのですね。ありがとうございました。
- ・新聞の果たす役割の大きさに気付かされました。考古学とは何か、また調査の裏付けの大切さ、考えていくきっかけになりました。
- ・旧石器発掘ねつ造を暴露した記者の真実を明らかにしようとする情熱を理解できました。162もの遺跡でねつ造された現実を考古学者たちも見過ごしてきたことに疑問をもちましたが、ジャーナリストがねつ造を白日の元にさらした功績は大きかったと思います。
- ・非常におもしろく聞かせていただいた。新聞が果たす役割と、真実を導く過程を知ることができ情報を扱うことの視点をきたえる教育につなげていきたい。
- ・「石器の神様」などと呼ばれるくらいフューチャーされていた方に疑いの目を向け、取材し続けた結果、ねじまがってしまった歴史を正した記者活動について知り、ジャーナリズムの重要性を再認識しました。
- ・「考古学はまともな学問なのか」という問いは、教科書で指導している身として考えさせられる問いでした。
- ・興味深い講演でした。とても楽しく勉強になりました。ありがとうございました。
- ・東北大の芹沢さんと明治大の杉原さんの関係など裏情報が興味深かったです。はりこみ取材の話など記者しか知らないお話、とてもおどろきでした。
- ・とても面白かったです。取材の裏話も興味深かったです。また、その後の調査報告や、後

日談として、閉鎖的な考古学会の内情や異議をとなえると追放されてしまうといった今の時代に通じる話も参考になりました

- ・授業に直接つながる講演でした。
- ・四半世紀前のスクープでも昨日の話のように新鮮に非常に興味深く伺うことができました。取材の生々しい様子や、取材の準備や配慮の深さを痛感しました。考古学のロマン、記者のロマンも実感しました

【新聞社関係、他】

- ・先生方にとって新聞を理解する一助になれば良いと思います。
- ・衝撃的だったこの事件からもう 25 年たっていることに驚ろいています。25 年経った今でも鮮やかに語っていただきありがとうございました。ねばり強い取材が目につかぶようでとても興味深かったです。
- ・記事として報道されるまでの過程やそこに存在する人間関係などを学ぶことができた。私見も伺うことができ勉強になった。
- ・関連資料をあらかじめ都 NIE 推進協議会の HP にアップ・共有のうえ、質問を事前に募るといった建て付けにすれば、いっそう充実した講演会にできたかも。

③その他、全体を通してのご意見、ご感想など

【教員】

- ・富士原先生の講評も大変参考になりました。今後すべきことが明白になり、なんだかすっきりしました。
- ・全体を通して学びの多い時間でした。ありがとうございました。
- ・本杉先生、各部会長の先生方、お疲れさまでした。
- ・とても勉強になる会でした。登壇して発表された方々、運営をしてくださった皆様、ありがとうございました。
- ・お茶の水女子大学の富士原教授の講評が短時間であったが大変良かった。来年度、高校部会等の機会に改めて、話を聞きたいと思いました。
- ・実際の取材の裏話を講演から聞いておもしろかったです。
- ・貴重な機会を頂き、ありがとうございました。
- ・普段から自分自身が新聞ニュースにふれることが大切。教材研究、教材に使えそうなものを見つけることが大切。ありがとうございました。
- ・歴史のロマン小説としてはいいですね。
- ・課題解決や探究に向け、新聞を活用した授業実践が行われていることは、学習指導要領に示されている内容が確実に浸透していることが本日の発表でも窺えました。

- ご発表ありがとうございました。
- 運営スタッフの皆様ありがとうございました。
- 普段聞けない新聞に関する話をもっと聞きたいです。
- とても盛りだくさんで有意義な会でした。事務局長の本杉先生、足立さま、ご協力いただいた先生方に感謝いたします

【新聞社関係、他】

- 多くの先生方にご出席いただき、感謝申し上げます。
- 富士原先生のお話、良かったです。新聞を使うことの成果、違いの明確化、図りたいです。
- 充実した内容、面白い内容の研究発表会でした。ありがとうございました。
- 充実した内容でのご盛会、ようございました。事前準備から当日の設営に至るまで、発表会の運営に携わった皆さまに衷心より感謝申し上げます。ありがとうございました。